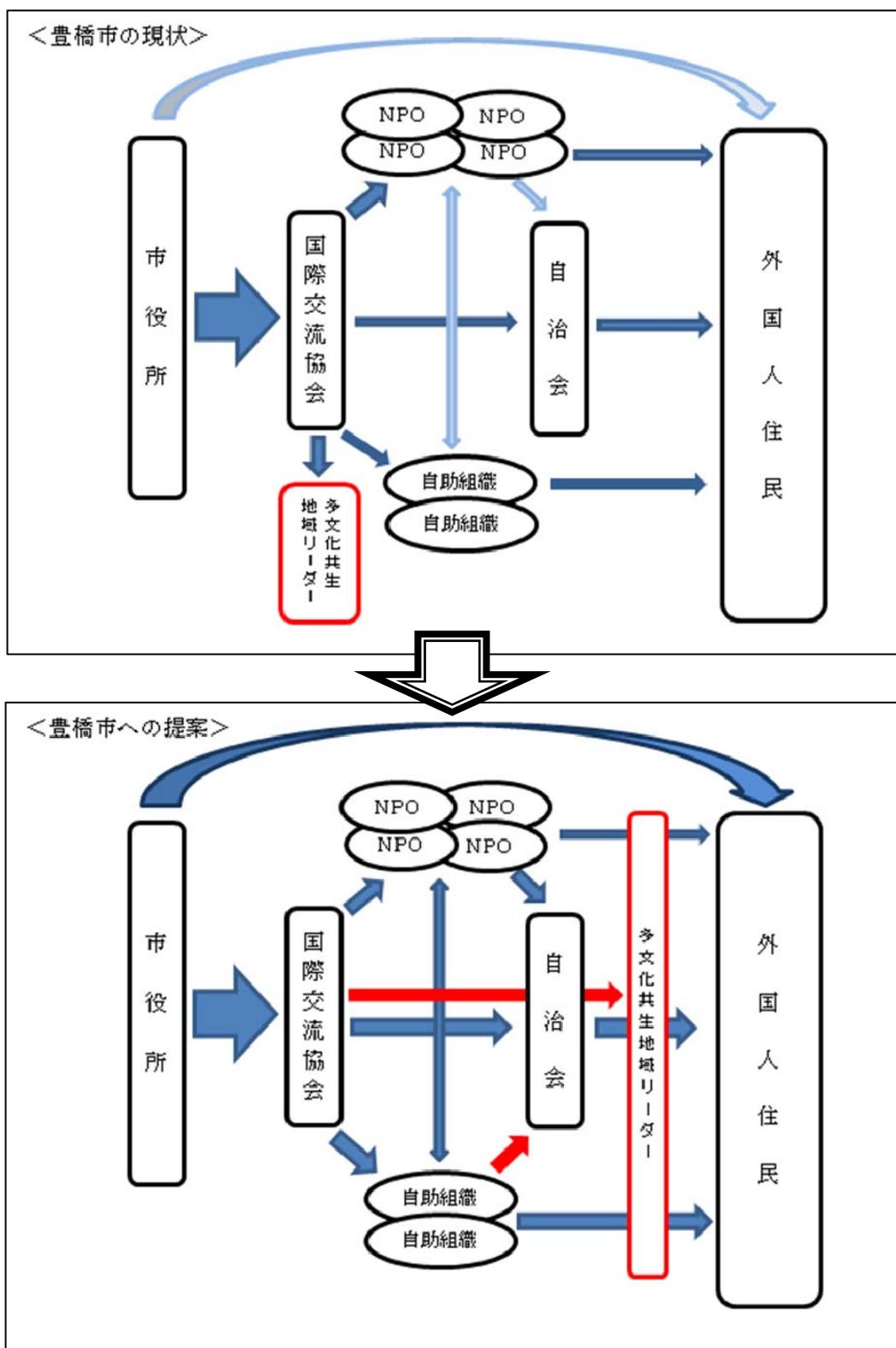


- ・自治会のお知らせ等を必要に応じて翻訳する。
- ・自治会の会合等に、必要に応じて通訳を派遣する。

自治会

- ・掲示板や回覧版等お知らせの翻訳内容について、外国人住民が必要とする情報（自治会費の予算執行状況等）も含むようにする。
- ・地域行事のチラシを多言語化し、外国人住民も参加しやすくするとともに、企画段階から外国人住民が参画できる配慮する。
- ・自治会の仕組み等に関する資料を多言語化し、定期的な説明会を開く。
- ・外国人住民を自治会役員に登用することで、意思決定への参加を促す。
- ・地域の課題について日本人住民と外国人住民が意見交換をする場を設ける。

図表 1 豊橋市多文化共生施策のイメージ図



※赤線は新たな組織形成や働きかけを表し、青色が濃いほど働きかけが強いことを表す。

第3節 今後の課題

本調査は、一部を除いて対象者への戸別訪問により行った。郵送回収に慣れない外国人住民に対しては、直接対面し、調査の趣旨等を説明したうえでアンケートに記入してもらった。そのほうが回収率も上がり、さらに調査後の取り組み実施に向け調査員と住民との関係づくりとすることが重要だと考えたからである。しかしその結果、1件のアンケートを回収するのに時間がかかり、また日本人住民からは調査への協力を断られることも少なくなかった。その結果、調査期間は当初の予定を大幅に上回り、また回収率も全体で43%にとどまった。しかしながら、その後各地で開催した調査報告会には自治会及び自治体や国際交流協会関係者の協力が得られ、率直な意見交換を行うことができたことから、その方法自体は決して不適當なものではなかったと考える。今後は、さらに被調査者への負担等に配慮するとともに、より回収率の上がる調査方法を実施していきたい。

また、本調査で雇用した調査員は、この経験を通じて外国人住民のおかれている状況を知り、地域の多文化共生に関する取り組み・課題について理解を深め、強く問題意識を抱くようになった（次頁の「コラム」参照）。

とりわけ、外国人調査員においては、これまで日本社会から支援を受けることが多かったが、今後は自分自身も施策実施の担い手となり、地域の多文化共生社会づくりに貢献していきたいとの声が多く寄せられた。各自治体及び関係諸機関・団体には、こうした人材の育成にも着手していくことを勧めたい。

犬山市調査員 A (ブラジル)

NPO 法人多文化共生リソースセンター東海でアンケート調査員として働いたことは、いい経験になりました。

わたしはこの仕事を仕事を通じて、日本語のレベルを上げることができました。日本語を話すことができれば、いい仕事のチャンスをつかむことができると知りました。

もっと日本語を勉強し、今回の経験を生かして多文化共生関連の仕事に就きたいです。

Sobre o tempo que trabalhei na NPO houjin Tabunka kyousei risosu center Tokai, para mim foi uma experiência muito boa para mim poder ter trabalhado como pesquisador de enquetes.

Eu aprendi muitas palavras em nihongo ,aprendi muitos kanjis tambem foi um serviço onde pude aprender um pouco mais de nihongo. Sobre este serviço Não tenho que reclamar de nada ,foi onde este serviço me fez ver que há oportunidades boas de trabalho se souber o idioma japones,

Com a expêriencia de ter trabalhado neste serviço estudarei mais o idioma japonês para poder trabalhar na associação de intercambio.

犬山市調査員 B (ペルー)

わたしは多文化共生リソースセンター東海で働いたことで、いろいろな事に気付くことができました。確かに、ほとんどの外国人は、働くために日本に来ました。しかし、そのおかげでさまざまな国の人に出会うことができ、いろいろな友達を作ることができます。素晴らしい機会が与えられている、わたしはここに勤めることによって、そのことに気付きました。とても短い間でしたが、いろいろなことを学ぶことができました。そして自分も少なからず、日本の社会に溶け込むことができた気がします。ここで働けたことは、わたしにとって、とても良い経験になりました。そしていつか、同じ人間として、どこで生まれたか、どこから来たのかも関係なく、お互いに尊重し、日本人と外国人が仲良くなることを望んでいます。

Al trabajar en esta organizacion (Centro de Recursos para la Comunidad Multicultural de Tokai)pude darme cuenta de muchas cosas .Es cierto que la mayoria de los extranjeros hemos venido a Japon a trabajar , y muchos de nosotros no pensamos en quedarnos aqui , pero tenemos la gran oportunidad de conocer gente de diferentes paises y tornarnos amigos . Yo al trabajar aqui pude hacerlo , fue un tiempo muy corto

pero eh aprendido muchas cosas , y siento que talves eh podido integrarme un poco a la sociedad japonesa . El poder trabajar aqui fue una excperiencia muy buena para mi , y deseo que en un futuro , entre japoneses y extranjeros podamos llevarnos mejor , como seres humanos que somos , respetandonos los unos a los otros , sin importar donde hemos nacido o de donde hemos venido .

犬山市調査員C（ペルー）

わたしは多文化共生リソースセンター東海のスタッフと一緒に働くのが本当に好きでした。みんなが優しくしてくれて、いろいろな事を教えてもらいました。彼らとたくさんの忘れることのない瞬間を共有することができ、とても良い経験になりました。私は、自分の住んでいる団地でアンケートやインタビューを行い、その機会を通じて自治会の事がもっとわかるようになりました。以前は一度もアンケートやインタビューしたことがありませんでしたので、最初は本当に怖かったです。でも、少しずつ慣れていきました。そしてもっと自分自身を出せるようになりました。そうなれたのも、理解や忍耐のある仲間がいたからです。いろいろな人々とコミュニケーションをたくさん取り、彼らの問題を理解することもできました。また、この仕事ではわたしの好きなグラフィックデザインをやる機会もありました。仕事がうまくいくよう常にわたしをサポートしてくれた、NPOの事務局スタッフや一緒に働いた仲間にとっても感謝しています。

Me gusto mucho trabajar con el centro de recursos para la comunidad multicultural de tokai. Todos fueron muy amables conmigo y me enseñaron mucho. Fue una experiencia muy bonita porque pude compartir con ellos muchos momentos inolvidables. Tuve la oportunidad de hacer entrevistas y encuestas en Gakuden Danchi, en la zona donde yo vivo, y ahí aprendi mas acerca del JICHIKAI. Yo nunca había hecho entrevistas ni encuestas, por lo cual, al comienzo me dio mucho miedo porque era algo nuevo para mi, sin embargo me fui acostumbrando y soltando mas, y eso fue también porque tuve compañeros muy comprensibles y pacientes. Aprendi también a comunicarme mejor con las personas y entender sus problemas. En el trabajo también tuve la oportunidad de desenvolverme en lo que a mi me gusta que es el diseño grafico. Estoy muy agradecida con los directores y todos los miembros de la NPO quienes en todo momento me brindaron su apoyo y colaboración para desenvolverme en mi labor.

刈谷市調査員D（中国）

今回の仕事を通して、日本人と外国人の交流がとても大事なことだと感じました。アンケート調査の間に、わたしはたくさんの人に調査に協力してもらい、親切な外国人と日本人にも出会いました。彼らからは、日本のお菓子をもらったり、コーヒーをご馳走になったりもしました。わたしは彼らに心から感謝しています。また今回のアンケート調査のおかげで、わたしも外国人についていろいろと勉強になりました。この仕事をくれた多文化共生リソースセンター東海にも感謝の気持ちを持って、今後の生活の中でわたしもボランティアとして、中日交流の架け橋になれるように頑張りたいです。

通过这次工作，我觉得外国人与日本人的交流是非常有必要的。在问卷调查过程中，我碰到了很多协助调查的热心的外国人和日本人，她们给我日本的小零食吃，还请我喝咖啡等，我从心底里非常感谢她们。并且通过这次问卷调查，我也了解到很多与外国人相关的信息。也非常感谢多文化共生资源中心东海能给我这次工作机会，同时在今后的生活中，我也想作为一名志愿者，为中日之间的交流做出贡献。

刈谷市調査員E（ブラジル）

わたしは刈谷市でアンケートを取りました。刈谷市では全体的に調査を行ったため、思っていたような問題は出てきませんでした。外国人がばらばらに住んでいるため、他地域に比べると問題が少ないのだと思います。外国人が一人で住んでいる場合は近所の日本人とはトラブルになりたくないで、できるだけそれを避けようとするのですが、大勢の外国人が集まると、日本人とも仲良くしたい気持ちはあるものの、できるだけブラジルに近い居住環境を作っていこうとし、文化の違う日本人とはお互いに理解が進まず、問題になってくるのかなと推察しています。この調査で少しでも多くの人たちが仲良く暮らせるようになったらいいなと思います。

Eu tirei as enquetes em kariya. Em Kariya como a enquete foi feita mais amplamente, os problemas não aparecem conforme o esperado. Se comparar com outros lugares em que há muitos estrangeiros morando junto os problemas são bem menores.

Um estrangeiro sozinho não procura confusão com os japoneses em volta, ele deixa passar muita coisa. Porém se há um aglomerado de estrangeiros no mesmo local, pelo fato de pagarem o mesmo imposto ou condomínio, querem fazer do lugar onde mora um lugar parecido com o Brasil e passam a se desentender com os japoneses por que não há um conhecimento mútuo das culturas. Eu imagino que esse é o maior causador de todos os problemas. Ficaria feliz se depois dessa enquete as pessoas fossem mais amigas.

刈谷市調査員 F（ブラジル）

わたしは事務の仕事は今回が初めてでしたが、いろいろなことを学ぶことができました。日本人住民の考え方や日本の文化などを少し知ることが出来ました。例えば、ブラジルでは騒音をあまり気にする人はいませんが、日本ではトラブルになり、それで暮らしにくくなります。刈谷市には外国人の方が多く住んでいるので、お互いの文化を理解するためにもっと交流する機会があれば良いと思います。

また、この仕事を通じて自分の日本語力が上がりました。漢字も以前より読むことができるようになりました。このような機会を与えてくれた愛知県や多文化共生リソースセンター東海に感謝します。半年間、お世話になりました。ありがとうございました。

刈谷市調査員 G（日本）

日本人および外国人住民の方々とお会いして、直接意見を聞いたのは良い経験となりました。お互い理解することは容易ではないのですが、それでも、努力しようとする姿勢に好感を持ちました。また、それは行動を共にした外国人スタッフからも感じられたことです。海外生活では外国人であったわたしが、反対に受け入れる側の立場となり、多文化共生に関する取り組みに携われたことは、意義のあるものでした。これからも、そういった課題に取り組みたいです。ありがとうございました。

豊橋市調査員 H（日本）

わたしは10月中旬より、豊橋チームの一員としてこの団地を12月20日頃まで調査いたしました。アンケート調査全てとインタビューの一部に参加させていただきました。主に日本人住民の方の聞き取りを担当しました。アンケート調査では、団地の皆様に、予想以上に積極的に参加していただき、皆様の暖かい支援に感動することも度々ありました。

アンケート調査でわたしなりに感じたことは、おそらく言葉の壁のせいもあり、日本人住民の方と外国人住民の方の間に、誤解が生じていて、それが様々な問題につながっているような気がしました。しかし、大多数の方はお互いの積極的な交流を望まれていたような気がいたします。これから、いろいろな場面での意思疎通が何らかの方法でスムーズになり、より暮らしやすい地域になることを、調査にかかわった者として願っております。団地の皆様、ご協力ありがとうございました。

- 豊橋市調査員Ⅰ (パラグアイ/日本)

わたしにとって団地で調査をするのは初めてのことで、他の団地に比べどこが違うのか、具体的なことは言えませんが、日本人の子どもでありながら南米で生まれ育ったわたしの立場からこの団地が抱えている問題の一つ、「外国人とのトラブル」に関してお話しします。

よく「差別してはいけないと」耳にしますが、これは人間が物事の整理をするために、種類ごとにまとめ、情報を管理しやすくするという性質に起因していると思います。例えば、色んな種類のりんごがありますが、多くの方は、スーパーなどでパッと見た瞬間、「富士?」、「ジョナゴールド?」とは認識しないはずです。まずは、単純に「りんご」と認識し、さらに興味のある方は、種類などを気にされるかと思います。このような現象が人間に対しても起きているのです。どこか人間の本能のようであって「仕方がないのかなあ」と思われがちですが、りんごにもいろいろな種類や糖度があるように、人間にもいろいろな人がいます。これは外国人のみに通用するものではありません。わたしが生まれ育った国では小さな日本人コミュニティがあり、そして、ここでもいろいろな人がいます。中には現地の人を「外人」と呼ぶ人もいて、「どっちが外国人なの?」と驚くほどです。

結論として、日本人、外国人、どちらにもいいところがあって、お互いにそのよさを見習うことは、よりよい地域づくりにつながると思います。

Como esta ha sido la primera vez que he realizado una encuesta en un "Danchi" no sabría decirle detalladamente cual es la diferencia, pero, siendo hijo de japonés, nacido en Sudamérica, podría comentarle a cerca de uno de los problemas que frecuenta este "Danchi", que es el "problemas entre japoneses y extranjeros".

Muchas veces oímos decir que "no debemos discriminar", pero pienso que lo hacemos con el mero proposito de querer ordenar mejor las cosas dentro de nuestra mente, separandolos por especies, para poder administrar mejor las informaciones. Tomemos como ejemplo una manzana, que existen varios tipos de manzana, pero supongo que la mayoría de las personas, al ver una manzana en el supermercado, por ejemplo, supongo que no pensarán ¿Fuji? o ¿Jonagold?, que son unas especies de manzana, primero lo interpretarán como una manzana, y luego, solamente aquellos más aferrados distiguirán la especie de la manzana. Pues, pienso que esto es lo que sucede cuando vemos a una persona. Entonces como le decía, quizás esto sea algo propio del ser humano y no haya otro remedio, pero recordemos que así como la manzana tiene varias especies y algunas son más dulces que otras, las personas también son diferentes unos de los otros. Y esto no es solamente para los extranjeros, lo digo porque en el país donde me he criado había una pequeña comunidad japonesa, donde he visto varios tipos de japoneses, entre ellas unos que decían extranjeros a los nativos, y yo me preguntaba, ¿quien es el extranjero aqui?.

En síntesis, japoneses y extranjeros, todos tenemos partes buenas que podríamos tomar como ejemplo, y pienso que ello podría ayudar a formar una mejor comunidad.

豊橋市調査員 J (ブラジル)

わたしは約 6 ヶ月間、この団体で働き、日本語だけでなく他のことについても多くを学びました。働いている間、週に 1 時間、私たちは日本語能力試験のために日本語を勉強したり、コンピュータの勉強をしたりしました。こういったことは、他の団体では実施されていないと思います。NPO はどのように機能するのか、またその活動についても知りました。アンケートやインタビュー結果は、良好だったと思います。全くそうだとは言えませんが、多くのことが整っていなかったようです。

わたしはこの仕事から多くを学んだみんなが、同じミスをしないように願います。データ入力、モデルの 3 地域について行われ、非常に興味深かったです。わたしたちは、それぞれ異なるレベルで、住民の必要なこと、困難な事を聞くことができました。それらのいくつかは、簡単な日本語を覚えればある程度和らぐと思われそうですが、大半の人は言語を学ぶ努力をしません。

わたしは、このような機会を与えてくださった NPO 法人多文化共生リソースセンター東海に感謝したいと思います。

Neste período, de quase 6 meses, que trabalhei nesta organização, eu aprendi muita coisa. Não somente a língua japonesa, mas também, sobre outros aspectos. Durante este trabalho, a organização, 1 vez por semana, nos dava aula para o estudo de língua japonesa para o exame de proficiência; e também para estudo de informática. Uma coisa que eu acho que não veria em outra empresa. Fiquei conhecendo como funciona uma NPO, e certas atividades. Em relação as enquetes e entrevistas, eu acho que o resultado foi satisfatório. Não diria totalmente, pois muita coisa estava desorganizada.

Espero que todos tenham aprendido muito com este trabalho, para não cometer os mesmos erros. O trabalho de enquete que feito nas 3 cidades modelos, foi muito interessante. Pudemos ouvir as necessidades e dificuldade dos moradores, mas cada qual em um nível diferente. As vezes são problemas que poderiam ser amenizados sabendo o básico de japonês, mas a maioria não se esforça em aprender a língua.

Gostaria de agradecer ao NPO Tabunka Kyosei Resource Center Tokai pela oportunidade.

事務局スタッフ K (日本)

今回の業務を通して、多くの在日外国人の方と出会いました。進んで挨拶をして、日本人との距離を縮めようとするブラジル人夫婦。日本人と畑を耕し、いつか母国の野菜を販売したいと語るペルー人。イジメを乗り越え、子ども達に日本語を教えるペルー人青年。外国人間での差別に苦しむフィリピン人。祖国に帰りたくても、子どもが日本を『母国』と感じてしまっているため、戻れない親たち。

今まで知らなかった多くの面を知り、在日外国人の方に対する印象が日々変化していきま
した。今回の学びを、まず自分の周りの方々に伝え、少しずつ「多文化共生」を広げてい
きたいと思います。

事務局スタッフL(日本)

約半年の間、日本人だけでなく外国人と一緒に働き、そういう環境の中で第一に思った
のは、みんな根っこの部分は同じなんだ、ということです。生活があるから働き、良い雰
囲気の職場を求めています。埋められない溝は多少あるように思いましたが、みんながお
互いをわかり合い、上手な付き合い方を時間とともに身に付けていけたと感じました。
振り返ってみると、こういうことこそが「共生」や「歩み寄り」というものだったのでは
と思います。みんなデータ入力をしたり、お昼ごはんを食べた時間が今ではとても貴重
な時間だったと気づきました。ここで学んだことを必ず活かしていきたいと思います。
本当にありがとうございました。

事務局スタッフM(台湾)

学内では日本人や外国人留学生と一緒に授業に出たり、活動をしたりする機会が少なく
ありませんが、学校の外に出ると、やはり日本人と外国人の間に何か壁があることをわづ
かに感じたことがあります。そして、今回の調査事業のテーマである「日本人・外国人住
民の相互理解と社会参加」について、調査を通してみえてきた課題は、そのこと自体をあ
まり意識していないことでした。しかし、わたしはこの事業に参加して、調査員の皆さん
が取ってきたアンケートの入力や事務の仕事をするなかで、アンケートを受けた日本人住
民や外国人住民はやはり互いに相手の存在に日常的に気づいているし、そのことについて
それぞれの考えをもっているとわかりました。ただその声を聞かせてもらう機会がこれま
ではなかったのだと思いました。この調査事業を通して、今までの沈黙から抜け出して、
お互いの思いに寄り添って、何か対話する空間と可能性が見えてくることを期待します。

在學校裡,不乏和外國人或日本人一起上課或是參加活動的機會. 但是,一出校門,仍會些微感
覺到日本人和外國人之間似乎隔了一道牆,而自己一直以來,也沒意識到像這次的調查工作「日
本人外國人居民的相互理解和社會參加」的課題. 但是,透過了參與這次的調查,在整理調查員
所取得的問卷內容等過程中,發現回答問卷的日本人或外國人,其實在日常生活中他們都注意
到彼此的存在,也互相有想法意見,只是到目前為止沒有機會發聲,而藉由這次的調查,我想是
值得期待:打破過去的沉默,互相傾聽對方的意見,進而創造出對話的空間或可能性.

■参考文献

愛知県地域振興部国際課多文化共生室調べ「平成 20 年（2008 年）12 月 31 日現在外国人登録者数」（アクセス日 2010 年 3 月 20 日）

http://www.pref.aichi.jp/cmsfiles/contents/0000027/27064/20_best10.pdf

犬山市「2. 人口」『平成 20 年度統計』（アクセス日 2010 年 3 月 20 日）

<http://www.city.inuyama.aichi.jp/profile/toukei/003.html>

刈谷市「刈谷市の外国人登録者数」（アクセス日 2010 年 3 月 20 日）

<http://www.city.kariya.lg.jp/hp/page000300400/hpg000300358.htm>

財団法人愛知県国際交流協会「多文化ソーシャルワーカー養成講座」（アクセス日 2010 年 3 月 20 日）

<http://www2.aia.pref.aichi.jp/kyosei/j/event/yosei.html>

豊橋市(2009)「豊橋市多文化共生推進計画」（アクセス日 2010 年 3 月 20 日）

<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/kyoseikokusai/pdf/kyoseikeikaku.pdf>

豊橋市統計「過去 5 年間の人口・世帯の推移」（アクセス日 2010 年 3 月 20 日）

http://www.city.toyohashi.aichi.jp/stat/st_1-2.html

法務省報道発表資料「平成 20 年度末現在における外国人登録者数統計について」（アクセス日 2010 年 3 月 20 日）

<http://www.moj.go.jp/PRESS/090710-1/090710-1.html>

<図表リスト>

- 図表 1 地域分類と実施地域
- 図表 2 回収率
- 図表 3 地域別アンケート及びインタビュー件数
- 図表 4 調査地 3 市の位置と人口
- 図表 5 犬山市の多文化共生施策一覧
- 図表 6 県営 A 住宅の国籍別入居世帯割合
- 図表 7 刈谷市の多文化共生施策一覧
- 図表 8 豊橋市の多文化共生施策一覧
- 図表 9 市営 B 住宅の国籍別入居世帯割合
- 図表 10 回答者（外国人）の性別
- 図表 11 回答者（外国人）の年齢
- 図表 12 回答者（外国人）の出身国
- 図表 13 回答者（外国人）の在留資格
- 図表 14 回答者（外国人）の居住開始年
- 図表 15 回答者（外国人）の職業
- 図表 16 回答者（日本人）の性別

- 図表 17 回答者（日本人）の年齢
- 図表 18 回答者（日本人）の居住年数
- 図表 19 回答者（日本人）の職業
- 図表 20 広報誌の閲覧（外国人）
- 図表 21 市のホームページの閲覧（外国人）
- 図表 22 ニュースレターの閲覧（外国人）
- 図表 23 生活ガイドブックの閲覧（外国人）
- 図表 24 日常生活に関する情報の入手（外国人）
- 図表 25 外国人登録者数上位 5 か国の母語と媒体別対応言語
- 図表 26 日本人の友達の有無（外国人）
- 図表 27 日本人の友達の種類（外国人）
- 図表 28 日本人とのつきあいの程度
- 図表 29 相談する相手
- 図表 30 外国人自助組織の認知度
- 図表 31 外国人の友達の有無（日本人）
- 図表 32 外国人とのつきあいの程度
- 図表 33 自治会費の支払い（外国人）
- 図表 34 自治会活動への参加（外国人）
- 図表 35 自治会活動への参加希望（外国人）
- 図表 36 自治会活動に参加したい理由
- 図表 37 周りの外国人について問題だと思うこと（外国人）
- 図表 38 周りの外国人について問題だと思うこと（日本人）
- 図表 39 必要だと思う取り組み（外国人）
- 図表 40 必要だと思う取り組み（日本人）
- 図表 41 多文化共生施策の認知（日本人）
- 図表 42 犬山市多文化共生施策のイメージ図
- 図表 43 刈谷市多文化共生施策のイメージ図
- 図表 44 豊橋市多文化共生施策のイメージ図

<参考資料>

- 1-1 アンケート用紙(日本人)
- 1-2 アンケート用紙(外国人)
- 2-1 インタビュー用紙(日本人)
- 2-2 インタビュー用紙(外国人)

1-1 アンケート用紙(日本人)

愛知県の日本人住民・外国人住民の相互理解、外国人住民の社会参画 に関わるアンケート (日本人住民用)

愛知県では、国籍や民族などの違いに関わらず、すべての県民が互いに文化的背景や考え方などを理解し、ともに安心して暮らせ活躍できる「多文化共生社会」づくりを進めるため、この度、県内の3ヵ所において、県民の皆様日本人県民・外国人県民の相互理解、外国人県民の社会参画の状況などをお聞きするためのアンケート調査を実施します。調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

調査結果は、報告書にまとめるとともに、調査結果を参考にして、刈谷市で暮らす外国人と日本人とが安心して仲良く暮らせる事業を提案していきたいと考えております。頂いた回答はコンピュータ処理・分析しますが、あなたのお名前が出ることは一切ありません。

また、ご回答いただきました個人情報については、このアンケート調査のためだけに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

アンケートにお答え頂く時間は20～30分程度です。お忙しいところ、大変申し訳ございませんが、ご協力をお願いいたします。

<調査委託元>

■愛知県地域振興部国際課多文化共生推進室

電話：052-954-6137

住所：名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Email: tabunka@pref.aichi.lg.jp

<調査受託・実施団体>

※この調査についてご意見・ご質問等がありましたら、下記までお尋ねください。

■特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海

電話：052-485-6150 FAX：052-485-6155

住所：名古屋市中村区松原町1-24 COMBi 本陣 N203

Email: mrc-t@nifty.com

I 情報の入手先

- Q 1 刈谷市の広報紙『かりや市民だより』を見たことがありますか？
- 1 日本語版の広報紙を見たことがある
 - 2 日本語版の広報紙を定期的に見ている
 - 3 外国語版の広報紙を見たことがある
→どの言語の広報紙を見たことがありますか？1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 4 外国語版の広報紙を定期的に見ている
→どの言語の広報紙を定期的に見ていますか？1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 5 まったく見たことがない
- Q 2 刈谷市役所のホームページを見たことがありますか？（複数回答可）
- 1 日本語のホームページを見たことがある
 - 2 日本語のホームページを定期的に見ている
 - 3 外国語のホームページを見たことがある
→どの言語のホームページを見たことがありますか？1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 4 外国語のホームページを定期的に見ている
→どの言語のホームページを定期的に見ていますか？1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 5 まったく見たことがない
- Q 3 刈谷市国際交流協会のニュースレターを見たことがありますか？（複数回答可）
- 1 日本語版のニュースレターを見たことがある
 - 2 日本語版のニュースレターを定期的に見ている
 - 3 外国語版のニュースレターを見たことがある
→どの言語のニュースレターを見たことがありますか？1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 4 外国語版のニュースレターを定期的に見ている
→どの言語のニュースレターを定期的に見ていますか？1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 5 まったく見たことがない

Q 4 刈谷市の生活ガイドブックを見たことがありますか？ (複数回答可)

- 1 日本語版のガイドブックを見たことがある
- 2 日本語版のガイドブックを定期的に見ている
- 3 外国語版のガイドブックを見たことがある

→どの言語のガイドブックを見たことがありますか？ 1つ選んでください。

- ①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語

- 4 外国語版のガイドブックを定期的に見ている

→どの言語のガイドブックを定期的に見ていますか？ 1つ選んでください。

- ①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語

- 5 まったく見たことがない

Q 5 他には、どこから日常生活（公的機関からのお知らせや地域のイベント等）に関する情報を得ていますか？よく利用するものを、利用頻度の高いものから順に3つ選んでください。

- 1 日本語の新聞・雑誌 (具体的に)
- 2 日本語のウェブサイト (具体的に)
- 3 外国語の新聞・雑誌 (具体的に)
- 4 外国語のウェブサイト (具体的に)
- 5 市役所の窓口 (具体的に)
- 6 国際交流協会
- 7 同じ出身国の友達から聞く
- 8 日本人の友達から聞く
- 9 その他の国の友達から聞く
- 10 教会など自分の属する宗教関連の団体や施設 (具体的に)
- 11 その他 ()

第1位 () 第2位 () 第3位 ()

Ⅱ 外国人住民に対する意識

Q 6 あなたには刈谷市に住む外国人の友達はいますか？

- 1 いる 2 いない

Q 7 あなたは刈谷市に住む外国人住民とおつきあいをする機会がありますか？

- 1 まったくない 2 外で会ったときに挨拶をする
 3 外で会ったときに立ち話をする
 4 一緒に遊びに行ったり、食事をしたりすることがある
 5 外国人との交流イベントやボランティア活動に参加している
 6 その他（具体的に _____ ）

Q 8 あなたの周りの外国人について、以下の1～10のことがどのくらい問題になっていると思いますか？次の①～⑤から1つ選んでください。

- ①まったく問題だと思わない ②あまり問題だと思わない ③よくわからない
 ④問題だと思う ⑤とても問題だと思う

問 題	深 刻 度
1 日本人との意思疎通（コミュニケーション）ができないこと	① ② ③ ④ ⑤
2 仕事に就くことができないこと	① ② ③ ④ ⑤
3 仕事上のトラブル（契約違反、人間関係など）	① ② ③ ④ ⑤
4 ごみ捨てのルールを守らないこと（誤解も含む）	① ② ③ ④ ⑤
5 車やバイクの騒音、または夜に大騒ぎすること	① ② ③ ④ ⑤
6 駐車違反をすること	① ② ③ ④ ⑤
7 義務教育年齢の子どもを学校に通わせていないこと	① ② ③ ④ ⑤
8 清掃活動や防災訓練などの地域行事・地域活動に参加しないこと	① ② ③ ④ ⑤
9 自治会費や町内会費を払っていないこと	① ② ③ ④ ⑤
10 その他（ _____ ）	① ② ③ ④ ⑤

Q 9 Q 8にある問題を解決するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか？

次の①～⑤から1つ選んでください。

- ①まったく必要だと思わない ②あまり必要だと思わない ③よくわからない
④必要だと思う ⑤とても必要だと思う

解決策	必要度
1 地域の生活ルールやマナーなどに関する説明会	① ② ③ ④ ⑤
2 パーティーなどの交流会	① ② ③ ④ ⑤
3 日本人住民との意見交換会	① ② ③ ④ ⑤
4 日本の文化や習慣を学ぶ講座	① ② ③ ④ ⑤
5 日本語を学ぶ講座	① ② ③ ④ ⑤
6 自治会や町内会など地域の組織について学ぶ講座	① ② ③ ④ ⑤
7 4～6の講座の講師の育成	① ② ③ ④ ⑤
8 自分たちの国の文化や習慣を日本人や他の外国人に紹介する講座	① ② ③ ④ ⑤
9 自分たちの国の言葉を日本人に教える講座	① ② ③ ④ ⑤
10 外国人がおかれている状況や外国人に関する制度などを日本人に紹介する講座	① ② ③ ④ ⑤
11 8～10の講座の講師の育成	① ② ③ ④ ⑤
12 自治会や町内会、PTA などへの外国人住民の参加	① ② ③ ④ ⑤
13 自治会役員や町内会役員、PTA 役員などへの外国人住民の登用	① ② ③ ④ ⑤
14 自治会や町内会への外国人住民のための相談窓口の設置・増加	① ② ③ ④ ⑤
15 自治会や町内会のお知らせや看板などの多言語化	① ② ③ ④ ⑤
16 自治会や町内会のお知らせなどを「わかりやすい日本語」で書く	① ② ③ ④ ⑤
17 12～16ができる人材の育成	① ② ③ ④ ⑤
18 その他 ()	① ② ③ ④ ⑤

Q10 日本人住民・外国人住民の相互理解や外国人住民の社会参画についてご意見やご質問がありましたら教えてください。

Q11 あなたは近所に住む外国人住民とトラブルになったことはありますか？

- 1 ある 2 ない →Q14へ

Q12 Q11で「ある」と答えた方にお聞きします。それはどのようなトラブルでしたか？

- 1 ごみの出し方
- 2 駐車場の利用
- 3 騒音
- 4 金銭の貸し借り
- 5 子ども同士のケンカ
- 6 交通事故
- 7 自治会や町内会のルールやマナー違反
- 8 その他（具体的に _____）

Q13 トラブルが起きた際、それを解決するためにどこかに相談しましたか？

- 1 どこにも相談しなかった
- 2 市役所に相談した（ _____ 課）
- 3 自治会や町内会、民生委員など地域組織またはその関係者に相談した
- 4 NPO／ボランティア団体に相談した
- 5 警察に相談した
- 6 その他（具体的に _____）

Q14 愛知県には外国人住民を支援する以下のような事業や施設があります。あなたが知っているものをすべてお答えください。

【事業】

- 1 日本語学習支援基金事業
- 2 在日外国人について学ぶ講座
- 3 多文化ソーシャルワーク事業
- 4 外国人県民あいち会議
- 5 その他（ _____ ）

【施設】

- 6 愛知県国際交流協会
- 7 どれも知らない

Q15 刈谷市には、外国人住民を支援する以下のような事業や施設があります。あなたが知っているものをすべてお答えください。

【事業】

- 1 刈谷市国際交流協会親善ボランティア（KIFAV）日本語教室
- 2 多言語版生活ガイドブックの配布
- 3 生活相談員（ポルトガル語・スペイン語）
- 4 外国人向けの講座、イベント（お花見会、防災教室、国際交流パーティー等）

【施設】

- 5 刈谷市国際交流協会
- 6 どれも知らない

Q20 Q19で「3」と答えた方にお聞きします。今後は自治会に参加したいと思いますか？

- 1 積極的に参加したい
- 2 時間があれば参加したい
- 3 あまり参加したくない
- 4 参加したくない
- 5 わからない

Q21 Q20で「1」「2」と答えた方にお聞きします。参加したい理由は何ですか？
あてはまるものをすべて答えてください。

- 1 当たり前のことだから
- 2 自分の住んでいる地域を少しでも良くしたいから
- 3 活動を通じて友達を作りたいから
- 4 活動に参加する中で、他の人に自分の意見や考えを伝えたいから
- 5 外国人と日本人との橋渡しをしたいから
- 6 楽しそうだから
- 7 時間があるから
- 8 その他（具体的に)

Q22 Q20で「3」「4」と答えた方にお聞きします。参加したくない理由は何ですか？
あてはまるものをすべて答えてください。

- 1 興味がないから
- 2 忙しいから（時間が合わないから）
- 3 自分の得になることがなさそうだから
- 4 一緒に参加する友達がいないから
- 5 言葉が通じなくてコミュニケーションがとれないから
- 6 その他（具体的に)

V 属性質問

Q23 あなたの性別を教えてください。

- 1 男
- 2 女

Q24 あなたの年齢を教えてください

- 1 10代
- 2 20代
- 3 30代
- 4 40代
- 5 50代
- 6 60代
- 7 70代
- 8 80代以上

*以下にご署名（サイン）をお願いします。

ご回答いただきました個人情報については、このアンケート調査のためだけに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

私は、確かにこの調査の回答を行いました。

署名（サイン）

日付

*今回の調査結果をもとに、さらに詳しくお話を伺うため、後日インタビューを行います。
インタビューに協力していただける場合は、お名前と連絡先を教えてください。

お名前：

ご連絡先：電話（自宅／携帯） _____ - _____ - _____

====調査員処理欄====

実施日時 月 日 時 分

担当調査員 () ()

1-2 アンケート用紙(外国人)

愛知県の日本人住民・外国人住民の相互理解、外国人住民の社会参画
に関わるアンケート
(外国人住民用)

愛知県では、国籍や民族などの違いに関わらず、すべての県民が互いに文化的背景や考え方などを理解し、ともに安心して暮らせ活躍できる「多文化共生社会」づくりを進めるため、この度、県内の3ヵ所において、県民の皆様日本人県民・外国人県民の相互理解、外国人県民の社会参画の状況などをお聞きするためのアンケート調査を実施します。調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

調査結果は、報告書にまとめるとともに、調査結果を参考にして、刈谷市で暮らす外国人と日本人とが安心して仲良く暮らせる事業を提案していきたいと考えております。頂いた回答はコンピュータ処理・分析しますが、あなたのお名前が出ることは一切ありません。

また、ご回答いただきました個人情報については、このアンケート調査のためだけに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

アンケートにお答え頂く時間は20～30分程度です。お忙しいところ、大変申し訳ございませんが、ご協力をお願いいたします。

<調査委託元>

■愛知県地域振興部国際課多文化共生推進室

電話：052-954-6137

住所：名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Email: tabunka@pref.aichi.lg.jp

<調査受託・実施団体>

※この調査についてご意見・ご質問等がありましたら、下記までお尋ねください。

■特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海

電話：052-485-6150 FAX：052-485-6155

住所：名古屋市中村区松原町1-24 COMBi 本陣 N203

Email: mrc-t@nifty.com

※日本語以外はメールでお問合わせください。

I 調査対象者について

Q 1 あなたの性別を教えてください。

- 1 男 2 女

Q 2 あなたの年齢を教えてください。

- 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代
7 70代 8 80代以上

Q 3 あなたの出身国を教えてください。

- 1 ブラジル 2 中国 3 ペルー 4 フィリピン 5 韓国・朝鮮
6 米国 7 その他 ()

Q 4 あなたが刈谷市に引っ越してきたのはいつですか？

※刈谷市出身の方は出生年月を書いてください。

() 年 () 月

Q 5 あなたが外国人登録をしているのはどこですか？

- 1 刈谷市 2 刈谷市以外の愛知県内 3 愛知県外 ()
4 未登録

Q 6 あなたは刈谷市のどこに住んでいますか？

- 1 南部 () 町 2 北部 () 町
3 中部 () 町

II 情報の入手先

Q 7 刈谷市の広報紙『かりや市民だより』を見たことがありますか？ (複数回答可)

- 1 日本語版の広報紙を見たことがある
2 日本語版の広報紙を定期的に見ている
3 外国語版の広報紙を見たことがある

→どの言語の広報紙を見たことがありますか？1つ選んでください。

- ①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語

- 4 外国語版の広報紙を定期的に見ている

→どの言語の広報紙を定期的に見ていますか？1つ選んでください。

- ①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語

- 5 まったく見たことがない

- Q 8 刈谷市役所のホームページを見たことがありますか？ (複数回答可)
- 1 日本語のホームページを見たことがある
 - 2 日本語のホームページを定期的に見ている
 - 3 外国語のホームページを見たことがある
→どの言語のホームページを見たことがありますか？ 1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 4 外国語のホームページを定期的に見ている
→どの言語のホームページを定期的に見ていますか？ 1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 5 まったく見たことがない
- Q 9 刈谷市国際交流協会のニュースレターを見たことがありますか？ (複数回答可)
- 1 日本語版のニュースレターを見たことがある
 - 2 日本語版のニュースレターを定期的に見ている
 - 3 外国語版のニュースレターを見たことがある
→どの言語のニュースレターを見たことがありますか？ 1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 4 外国語版のニュースレターを定期的に見ている
→どの言語のニュースレターを定期的に見ていますか？ 1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 5 まったく見たことがない
- Q 10 刈谷市の生活ガイドブックを見たことがありますか？ (複数回答可)
- 1 日本語版のガイドブックを見たことがある
 - 2 日本語版のガイドブックを定期的に見ている
 - 3 外国語版のガイドブックを見たことがある
→どの言語のガイドブックを見たことがありますか？ 1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 4 外国語版のガイドブックを定期的に見ている
→どの言語のガイドブックを定期的に見ていますか？ 1つ選んでください。
①英語 ②ポルトガル語 ③スペイン語 ④中国語
 - 5 まったく見たことがない

Q11 他には、どこから日常生活（公的機関からのお知らせや地域のイベント等）に関する情報を得ていますか？よく利用するものを、利用頻度の高いものから順に3つ選んでください。

- 1 日本語の新聞・雑誌（具体的に ）
- 2 日本語のウェブサイト（具体的に ）
- 3 外国語の新聞・雑誌（具体的に ）
- 4 外国語のウェブサイト（具体的に ）
- 5 市役所の窓口（具体的に ）
- 6 国際交流協会
- 7 同じ出身国の友達から聞く
- 8 日本人の友達から聞く
- 9 その他の国の友達から聞く
- 10 教会など自分の属する宗教関連の団体や施設（具体的に ）
- 11 その他（ ）

第1位（ ） 第2位（ ） 第3位（ ）

Ⅲ 日本人・外国人とのつきあい

Q12 あなたには、日本人の友達がありますか？

- 1 いる
- 2 いない

Q13 Q12で「いる」と答えた人にお聞きします。それはどんな人ですか？

- 1 職場の人
- 2 近所に住む人
- 3 子どもの友達の親
- 4 ボランティア（団体名： ）
- 5 その他（ ）

Q14 Q12で「いる」と答えた人にお聞きします。おつきあいはどの程度ですか？

- 1 外で会ったときに挨拶をする
- 2 外で会ったときに立ち話をする
- 3 一緒に遊びに行ったり、食事をしたりする
- 4 その他（ ）

Q15 あなたは家族以外で親しくつきあう同じ国の出身の人がいますか？

- 1 いる
- 2 いない

V 日本語能力、地域社会との接点

Q19 あなたの日本語能力はどのくらいですか？

Q19-a 話す能力 1 まったくできない 2 挨拶程度 3 日常会話程度
4 それ以上

Q19-b 聞く能力 1 まったくわからない 2 ゆっくり話してもらえればわかる
3 日常会話が聞き取れる 4 それ以上

Q19-c 読む能力 1 まったく読めない 2 ひらがな・カタカナが読める
3 簡単な漢字が読める 4 それ以上

Q20 あなたは日本語教室に通っていますか？

- 1 はい（教室名： _____ 曜日 時間 _____ : _____ ~ _____ : _____）
2 いいえ

Q21 あなたは自治会費や町内会費を払っていますか？

- 1 払っている 2 払っていない（理由： _____）
3 わからない

Q22 あなたは自治会や町内会の活動に参加していますか？

- 1 参加している（具体的に： _____）
2 自治会や町内会がどういうものかよくわからない
3 知っているが参加していない

Q23 Q22で「3」と答えた方にお聞きします。今後は自治会に参加したいと思いますか？

- 1 積極的に参加したい 2 時間があれば参加したい 3 あまり参加したくない
4 参加したくない 5 わからない

Q24 Q23で「1」「2」と答えた方にお聞きします。参加したい理由は何ですか？

あてはまるものをすべて答えてください。

- 1 当たり前のことだから
- 2 自分の住んでいる地域を少しでも良くしたいから
- 3 活動を通じて友達を作りたいから
- 4 活動に参加する中で、他の人に自分の意見や考えを伝えたいから
- 5 外国人と日本人との橋渡しをしたいから
- 6 楽しそうだから
- 7 時間があるから
- 8 その他（具体的に)

Q25 Q23で「3」「4」と答えた方にお聞きします。参加したくない理由は何ですか？

あてはまるものをすべて答えてください。

- 1 興味がないから
- 2 忙しいから（時間が合わないから）
- 3 自分の得になることがなさそうだから
- 4 一緒に参加する友達がいないから
- 5 言葉が通じなくてコミュニケーションがとれないから
- 6 その他（具体的に)

Q26 あなたはこれまでに以下のようなイベントや活動に参加したことがありますか？

参加したものをすべて答えてください。

- 1 夏祭りや防災訓練など日本人たちが行う地域行事（行事名)
- 2 同じ出身国の人が行う地域のイベント（イベント名)
- 3 日本人の友達が開くパーティー
- 4 同じ出身国の友達が開くパーティー
- 5 自治会や町内会のミーティング
- 6 学校が開くPTA会議・保護者会・授業参観・進路説明会など
- 7 学校が開く運動会・文化祭などのイベント
- 8 市役所・国際交流協会などが開くイベント
- 9 教会など宗教団体が開くイベント
- 10 その他（具体的に)
- 11 参加したことはない

VI 地域問題に関する質問

Q27 以下の1～10のことについて、あなたの周りの外国人に対してどのように思われますか？次の①～⑤から1つ選んでください。

- ①まったく問題だと思わない ②あまり問題だと思わない ③よくわからない
④問題だと思う ⑤とても問題だと思う

問 題	深 刻 度
1 日本人との意思疎通（コミュニケーション）ができないこと	① ② ③ ④ ⑤
2 仕事に就くことができないこと	① ② ③ ④ ⑤
3 仕事上のトラブル（契約違反、人間関係など）	① ② ③ ④ ⑤
4 ごみ捨てるのルールを守らないこと（誤解も含む）	① ② ③ ④ ⑤
5 車やバイクの騒音、または夜に大騒ぎすること	① ② ③ ④ ⑤
6 駐車違反をすること	① ② ③ ④ ⑤
7 義務教育年齢の子どもを学校に通わせていないこと	① ② ③ ④ ⑤
8 清掃活動や防災訓練などの地域行事・地域活動に参加しないこと	① ② ③ ④ ⑤
9 自治会費や町内会費を払っていないこと	① ② ③ ④ ⑤
10 その他（ ）	① ② ③ ④ ⑤

Q28 Q27にある問題を解決するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか？

次の①～⑤から1つ選んでください。

- ①まったく必要だと思わない ②あまり必要だと思わない ③よくわからない
④必要だと思う ⑤とても必要だと思う

解決策	必要度
1 地域の生活ルールやマナーなどに関する説明会	① ② ③ ④ ⑤
2 パーティーなどの交流会	① ② ③ ④ ⑤
3 日本人住民との意見交換会	① ② ③ ④ ⑤
4 日本の文化や習慣を学ぶ講座	① ② ③ ④ ⑤
5 日本語を学ぶ講座	① ② ③ ④ ⑤
6 自治会や町内会など地域の組織について学ぶ講座	① ② ③ ④ ⑤
7 4～6の講座の講師の育成	① ② ③ ④ ⑤
8 自分たちの国の文化や習慣を日本人や他の外国人に紹介する講座	① ② ③ ④ ⑤
9 自分たちの国の言葉を日本人に教える講座	① ② ③ ④ ⑤
10 外国人がおかれている状況や外国人に関する制度などを日本人に紹介する講座	① ② ③ ④ ⑤
11 8～10の講座の講師の育成	① ② ③ ④ ⑤
12 自治会や町内会、PTA などへの外国人住民の参加	① ② ③ ④ ⑤
13 自治会役員や町内会役員、PTA 役員などへの外国人住民の登用	① ② ③ ④ ⑤
14 自治会や町内会への外国人住民のための相談窓口の設置・増加	① ② ③ ④ ⑤
15 自治会や町内会のお知らせや看板などの多言語化	① ② ③ ④ ⑤
16 自治会や町内会のお知らせなどを「わかりやすい日本語」で書く	① ② ③ ④ ⑤
17 12～16ができる人材の育成	① ② ③ ④ ⑤
18 その他 ()	① ② ③ ④ ⑤

Q29 日本人住民・外国人住民の相互理解や外国人住民の社会参画についてご意見やご質問がありましたら教えてください。

VII 属性質問

Q30 あなたの在留資格を教えてください。

- 1 日本人の配偶者等 2 定住者 3 永住者 4 研修生 5 留学生
6 難民 7 短期滞在 8 家族滞在 9 在留資格なし
10 日本国籍をもっている
11 特別永住者 12 その他 具体的に ()

Q43 Q42で「1」と答えた方にお聞きします。あなたの子どもはどの学校に通っていますか？あなたの子ども全員について答え、横の()にその人数を書いてください。

- | | | | |
|----|--------------------|---|---------------|
| 1 | 日本の幼稚園・保育園 () 人 | 2 | 日本の小学校 () 人 |
| 3 | 日本の中学校 () 人 | 4 | 日本の高等学校 () 人 |
| 5 | 日本の大学 () 人 | 6 | 日本の専門学校 () 人 |
| 7 | 外国人学校の幼児クラス () 人 | | |
| 8 | 外国人学校の小学生クラス () 人 | | |
| 9 | 外国人学校の中学生クラス () 人 | | |
| 10 | 外国人学校の高校生クラス () 人 | | |
| 11 | その他 () | | |

IX 今後の予定

Q44 今後帰国する予定がありますか？

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

Q45 Q44で「1」と答えた方にお聞きします。いつごろ帰国する予定ですか？

- 1 3ヶ月以内 2 4ヶ月～1年以内 3 1年以上先
4 わからない

Q46 Q44で「1」と答えた方にお聞きします。帰国する理由を教えてください。

(理由：)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

*以下にご署名をお願いします。

ご回答いただきました個人情報については、このアンケート調査のためだけに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

私は、確かにこの調査の回答を行いました。

署名

日付

*今回の調査結果をもとに、さらに詳しくお話を伺うため、後日インタビューを行います。
インタビューに協力していただける場合は、お名前と連絡先を教えてください。

お名前：

ご連絡先：電話（自宅／携帯） _____ - _____ - _____

====調査員処理欄====

実施日時 月 日 時 分

担当調査員 () ()

2-1 インタビュー用紙(日本人)

日本人住民用（アンケート回答者用）

1. インタビューに答えてくれる人について

氏名（ ）

失礼ですが、おいくつですか？（ ）

性別（ 男 ・ 女 ）

あなたはこの団地に何年住んでいますか？（ ）年

外国人住民について

この団地に住む外国人住民について、普段思っていることや感じていることなどご自由にお答えください。

例：地域が元気になってとてもよい、ごみ出しが不満、など。

地域組織とリーダーに関する質問

- ①あなたは町内会の活動に参加されたことはありますか？
- ②それはどんな活動ですか？
- ③自治会、自治会長がこの地域に住む外国人の問題について、問題を解決するために何かやっていますか？自治会に期待すること、今後取り組んでほしいことは何ですか？

2. 提案

- ①外国人・日本人が歩み寄り、よりよい地域にしていくためには、何が必要かと思われるますか？あなたの提案をお聞かせ下さい。
- ②そのために、この地域に住む住民のひとりとして、あなたにできることは何ですか？あなたは何をしたいと思いますか？
- ③あなたのやりたいことをサポートするためには、ボランティア団体などがお手伝いできることはあるでしょうか？どんなことを希望しますか？ご自由にお聞かせください。

2-2 インタビュー用紙(外国人)

外国人住民用（アンケート回答者用）

1. インタビューに答えてくれる人について

氏名（ ）

失礼ですが、あなたは何歳ですか？（ ）

性別（ 男 ・ 女 ）

あなたはこの団地に何年住んでいますか？（ ）年

2. 地域組織とリーダーに関する質問

①あなたはこの地域の自治会、自治会長を知っていますか？

②自治会、自治会長について、普段思っていることや感じていることなど何でもお聞かせください。

③団地の中で活動していて、困ったときにあなたを助けてくれる外国人組織やリーダーはいますか？

④もししたら、その組織の名前を教えてください。

⑤あなたは、その組織の活動やリーダーと関わったことはありますか？

⑥もしある場合、どのように関わったのか教えてください。

例：困った時に相談にいった、イベントに参加したことがあるなど

3. 地域問題、困りごとに関する質問

①あなたがこの地域に来てから、一番困ったことは何ですか？

②その問題はいつ起こりましたか？

③その問題は解決できましたか？

④解決できた場合、どうやって解決しましたか？

⑤その問題を解決するにあたって、誰かに助けてもらいましたか？

⑥助けてもらった場合、それは誰でしたか？

4. 提案

①外国人・日本人が歩み寄り、よりよい地域にしていくためには、何が必要かと思われるか？あなたの提案をお聞かせ下さい。

②そのために、この地域に住む住民のひとりとして、あなたにできることは何ですか？あなたは何をやりたいと思いますか？

③あなたのやりたいことをサポートするためには、ボランティア団体などがお手伝いできることはあるでしょうか？どんなことを希望しますか？ご自由にお聞かせください。

多文化共生実践モデル支援事業報告書

平成 22 年 3 月

発行：愛知県 地域振興部 国際課 多文化共生推進室

住所：〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号

調査受託・実施団体：特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海

住所：〒453-0021 名古屋市中村区松原町一丁目 24 番地

COMB i 本陣N203